

幕別町における

青年育成の取り組みについて



8月24日第29回オリ
ンピック北京大会
が開幕した。今回のオリ
ンピックには幕別町から、福
島千里さんと山本幸平さん
の2人の青年が出場し世界
のトップ選手の中で活躍す
る2人の姿に町民は夢と感
動を与えられた。この2人
の活躍を期に幕別町におけ
る青年育成の取り組みを強
化すべきだと考える。まち
づくりは人づくりが最も大
切である。第3次幕別町生
涯学習中期計画には農協青
年部、商工青年部への一層
の援助と未組織の青年層の
地域活動を明確にし、青年
のニーズをとらえた学習機
会の充実を図るとともに、
若さを発散し成就感を得る
ことのできる環境を整える
ことが大切であると明記し
ている。しかしながら幕別
町青年団体連合会も解散し、
青年育成の取り組みが大き
な課題になっている。全国
の色々な自治体においては、

青年の地域活動を奨励しグ
ループ作りからネットワー
ク化していく方法や、各種
講座を開催している町、あ
るいは青年機構というかた
ちで広く青年が集い地域貢
献と個々の資質の向上を目
的に様々な活動をしている
町もある。又、青少年の社
会参加推進事業補助金を、
地域活動を提案し審査に
通った青年団体に支出して
いる町もある。

わが町における青年育成
についての課題と今後の具
体的な取り組みについて伺
う。

教育長

現在、幕別町内
において活動中の青年団体
は、農協青年部3団体、商
工青年部1団体、その他1
団体となっており、その活
動に対し、農林課及び商工
観光課など、各担当課を通
じて助言指導等を実施して
いる。

教育委員会が所管する社

会教育関係団体としては、
幕別町青年団体連絡協議会
という組織があったが、平
成15年度をもって残念なが
ら活動を休止している。

幕別町青年団体連絡協議
会が活動休止に至った主な
原因は、いわゆる、担い手
としての青年層人口の減少
が大きく、離農による農家
数の減少や少子化による対
象人口の減少、進学や就職
による町内滞留人口の減少
などが挙げられるが、その
ほかにも、生活様式の多様
化やテレビゲームの普及に
よる一人遊びの経験など、
少年時代における趣味の多
様化や個人主義の浸透によ
る組織的活動の敬遠などが、
要因の一つとして考えられ
る。

管内状況を見ても、社会
教育関係団体としての青年
団体が存在する市町村は半
数以下にとどまり、上部組
織としての連絡協議会を持
つのは、2町のみとなつて

いる。

国においても社会の情勢
を反映し、青年学級はその
役割を終えたとして、青年
教育の根幹であった青年学
級振興法を廃止し、平成18
年には、地方教育行政の組
織及び運営に関する法律の
改正を行い、文化・スポー
ツの事務について、首長部
局が担当できるようにする
など、地域振興関連行政と
あわせて行うことを可能と
したところである。

まちづくりは人づくりと
いう考え方は、社会情勢が
めまぐるしく変化している
今日においても、変わるこ
とのない理念であり、まち
づくりの良きパートナーと
して、青年の持てる力を幕
別町の振興と発展につなげ
ていくことが求められてい
る。

そのためには、いかに多
くの青年層を取り込んでい
くかが課題であり、地域や
行政が連携して、青少年に
興味のある学習活動やボラ
ンティア活動など、地域活
動へ積極的に参加する機会
をつくっていくことが必要
であると考えている。

具体的な取組みとしては、
各種審議会等に青年層の積
極的な参加を求めることや、
新たなお祭りなどのイベン
トを企画、立案していただ
くことなどが考えられるが、
以前のように、青年団体を
組織したうえで指導援助を
していくという青年教育の
あり方は、大きな転換期を
迎えているものと考えてい
る。

第5期幕別町総合計画の
成立を受け、現在、第4次
幕別町生涯学習中期計画の
策定作業を進めており、既
存の各青年団体及び中期計
画策定審議会委員の皆さん
や、町長部局とも十分協議
し、新たな青年教育のあり
方について、進むべき方向
を検討していきたい。



北京オリンピックに出場した、
福島選手と山本選手